



日動労千葉

国鉄千葉動力車労働組合

〒280 千葉市要町2番8号(動力車会館)

電話 | (鉄電) 千葉 2935・2936 番
(公) 千葉 (22) 7207 番

91.8.19 No. 3448

激化する労働運動 国鉄千葉労働運動 J.R.総連の分裂! 国労の動向! 何か始ったのか!?

反戦の誓い胸に!



8.9 ガサ 報告

八月七日、九日、被爆四六周年原水禁長崎大会に参加した。

七日、一七時三〇分からの開会総会は、長崎港を望む松ヶ枝埠頭で海外代表を含む三五〇〇人が参加し、昨年の八・九から今年までの一年間で七二一七人、四六年間で二六万人もの被爆者が亡くなり、現在の平均年齢も六三才に達しており、被爆者擁護法の制定が早急に必要であること、全世界で三五〇〇万人の被爆被害者があり、ヒロシマ・ナガサキを原点とした運動で闘いぬく、等が確認された。

二日目は、八分科会に

八月七日、朝八時に国鉄の戦没者の慰霊碑に花束をささげ、二度と国鉄労働者は戦争に協力しないことを誓い、一〇時三〇分からの閉会総会に出席したのち、帰路について

今、時代が急速に戦争への道をころげ落ちようとしている時、本当に身体をはって戦争に反対する闘いがもたられている。二度と侵略と破壊、さらに、「ヒロシマ・ナガサキ」をくり返さないために全力で反戦闘争をやりきろう。

「激動こそ好機」という積極果敢な立場から、こうした激しい動きは何を意味しているのか、その本質をしっかりと見抜き、確信も固くJ.R.総連解体、J.R.東日本五万人体制攻撃粉碎にむかって進もうではないか!

「激動こそ好機」という積極果敢な立場から、こうした激しい動きは何を意味しているのか、その本質をしっかりと見抜き、確信も固くJ.R.総連解体、J.R.東日本五万人体制攻撃粉碎にむかって進もうではないか!

五月二三日、J.R.西労組分裂

七月 六日、革マル「東海労を考える会」デッチ上げ

七月一七日、革マル佐藤政雄(東海)をはじめ三名の名前で「不当労働行為」の救済を地労委に申し立てる

七月一八日、J.R.東海労組内反革マルグループが一八日、臨時大会開催を要求、佐藤(委員長)が拒否

歯止めなき J.R.総連の分裂

【この意味するもの!】

「株式上場によって初めて民営化が完成する。その為には健全な労使関係(一企業一組合)が条件」という「戦略」が根幹から崩れ出したということであろう。

「株式上場によって初めて民営化が完成する。その為には健全な労使関係(一企業一組合)が条件」という「戦略」が根幹から崩れ出したということであろう。

七月二五日、反革マルグループは、大会開催の仮処分裁判を名古屋地裁に申請

八月一日、J.R.東海労組分裂、革マル佐藤らが「J.R.東海労働組合」をデッチ上げ分裂へ